

算数科 小学校6年

単元名 場合を順序よく整理して

本時の流れ（第3時）

本時の目標

3つのものや4つのもののならべ方と、その場合の数について考える。

【めあて】

3人のならび方が何通りあるかを、できるだけ速くかんたんにできる方法を考えて解こう。

【本時の問題を確認する】

- 問題文を読み、前時までの学習内容と比べて似ているところや違うところを考える。

【問題文】

あきらさん、かつやさん、さとしさんの3人がならんで写真をとります。どんなならび方があるだろう。全部かき出して何通りあるか調べよう。

「これまで学習のどんなことが生かせるか」、「前時までの学習内容とちがうところはどこか」を確認することで、児童が学習の見通しを立てやすくなる。また、学習後の振り返りにも生かすことができる。

【めあての提示と見通し】

- 図や表などが有効であったことを想起する。
- 前時までの方法（整理の仕方）で良いか考える。

既習事項を基に問題解決的な学習を展開する。主体的に学習に取り組む能力を身に付けさせるとともに、学ぶことの楽しさや成就感を体得させる上で有効である。

【自分の力で課題解決する】

- 3人がならんで写真をとるときのならび方をノートに書く。

ここでは児童に、自分の考え方や整理の仕方を図や言葉で分かりやすく説明できるようにさせる。また、自分の考えと比べながら友だちの考えを聞くようにさせる。

【考えを表現し、伝え合う】

- 考え方や整理の仕方を発表し合う
- <予想される解決方法>
- 表を使って考える。すべて書き出す。きまりに従って書き出す。樹形図に表す。
- 考え方や整理の仕方のよいところとその理由を話し合う。
 - はやく簡単に、確実にできる方法を確認する。

「活用」の力を育てる評価の視点

- 3つのものや4つのもののならべ方と、その場合の数について考えている。

【ノート・発言】

- はやく簡単に解決できる方法を考えている。

【ノート・行動の観察】

- 自分の考えを友だちに分かりやすく説明している。

【発言】

【練習問題と学習のまとめ】

- 練習問題を解く。
- 学習の振り返りをする。